

メモリー・キーパーの娘 (2008)

THE MEMORY KEEPER'S DAUGHTER

メディア TVM
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
時間 90分

【解説】
全米ベストセラー小説を映画化、妻の生んだ双子の赤ん坊のうち一人をある理由で内密に手放してしまった医師の苦悩と、周囲の人々の行く末を描いたヒューマン・ドラマ。
愛妻ノラと幸せに暮らす医師のデイヴィッド。やがて、めでたく双子の男女をもうける夫婦だったが、女兒の方はダウン症にかかっていた。過去に病弱の妹を幼くして亡くし、悲しみに暮れる母を見てきたデイヴィッド。妻に同じ苦しみを背負わせたくない一心の彼は、ノラには女兒が死産したと伝え、実際には女兒を手放すという苦渋の決断を下す。しかし、その女兒フィービーを施設へ届けることを託されていた看護師キャロラインは彼女に生き甲斐を見出し、自分の娘として育てていくのだった。以来、双子はそれぞれデイヴィッド夫妻とキャロラインのもとで成長し、25年の時が過ぎるのだが…。

【クレジット】			
監督	ミック・ジャクソン	Mick Jackson	
製作	マイケル・マホニー	Michael Mahoney	
製作総指揮	ハワード・ブラウNSTEIN	Howard Braunstein	
	マイケル・ジャッフェ	Michael Jaffe	
原作	キム・エドワーズ	Kim Edwards	『メモリー・キーパーの娘』（日本放送出版協会刊）
脚本	ジョン・ピールマイアー	John Pielmeier	
撮影	テオ・ヴァン・デ・サンデ	Theo Van de Sande	
音楽	ダニエル・リット	Daniel Licht	
出演	ダーモット・マローニー	Dermot Mulroney	デイヴィッド
	エミリー・ワトソン	Emily Watson	キャロライン
	グレッチェン・モル	Gretchen Mol	ノラ
	ヒュー・トンプソン	Hugh Thompson	
	オーウェン・パッティソン	Owen Pattison	
	エマ・コルバート	Emma Colbert	